

天理大学 カウンセリングルーム



所在地

奈良県天理市杉之内町 1050
天理大学 2号棟北側 1F

アクセス

- ・近鉄天理線「天理駅」より徒歩 25 分
- ・奈良交通バス天理大学行き 8 分「天理大学」下車

ホームページ

<http://www.tenri-u.ac.jp/cou/index.html>

団体情報

■こんな人のために	発達上の困難や心理的問題を抱えた乳幼児、児童、青年から大人の方々にご利用いただけます。
■こんなことができます	ご本人のプレイセラピーや心理療法、および家族の方への心理的援助が受けられます。

お問い合わせ

■ 電 話	0743-63-9095	月～金 10時～17時
-------	--------------	-------------

団体の特色

■ 沿 革	<p>本学の心理相談活動は、日本の心理臨床の基礎を築いた河合隼雄氏を含む4人が1955年に設置した『教育相談室』にさかのぼります。広く市民の方々への相談サービスを提供し、3年目には他府県からの相談を受けたり出張相談を行うなど、当時としては画期的な活動を展開していました。また箱庭療法が日本で初めて導入されました。</p> <p>カウンセリングルームは1992年4月に人間学部臨床心理専攻開設時に設立され、以降、専攻の教員を中心に相談活動を行ってきました。</p> <p>2004年4月大学院臨床人間学研究科の開設にともない、設備とスタッフを拡充して一新し、大学院の附属機関として大学院生の教育機関の役割も果たすようになりました。</p>
■ 活動理念	<p>以下のふたつです。</p> <p>①：建学の精神である「他者への献身」を基盤としつつ、半世紀にわたる心理相談活動の伝統を受け継ぎながら、真に有効な心理的支援を通じて地域に貢献すること。</p> <p>②：現場で役立つ臨床心理士を養成すること。</p>
■ 活動の特色	<p>言語的な心理療法だけでなく、絵画や造形、箱庭療法といった芸術療法にも造詣の深いスタッフが揃っています。大学院附属機関のため大学院生が教員の指導のもと担当することが基本となります。青年期の方は原則的に同性の者が担当します。</p>

■ スタッフ (R3年10月現在)	専任カウンセラー	2名 (臨床心理士・公認心理師)
	教 員	6名 (臨床心理士・公認心理師)
■ 現在の利用者 (R3年10月現在)	性 別	男性14名 女性61名 計75名
	年 齢 層	10歳未満 10名 10代 13名 20代 4名 30歳以上 48名

支援内容、費用など

■ 相談内容	<p><発達上の困難を抱えているお子さんと保護者の方へ> 関係発達支援の立場から、お子さんには治療者が一対一でプレイセラピーを行い、発達全般を促すことを目指します。また、必要に応じて発達検査を実施します。保護者の方とは、家庭での関わり方をともに考えていきます。</p>
	<p><さまざまな心の悩みを抱えているお子さんと保護者の方へ> 友達とうまく関係がもてない、学校に行けない、人前で話せない、人が怖い、過度に食べて止められない、いじめによって心に傷を負ったなど、子どもや青年はさまざまな悩みを抱えています。当ルームでは、プレイセラピーや個人心理療法を通して、そうしたお子さんの心の成長と治癒を目指します。 必要であれば子どもさんのカウンセリングと並行して、保護者の方との面接相談を行い、お子さんへの関わり方をともに考えます。保護者の方のみの相談も受けつけています。</p>
	<p><大人の方へ> ご自身、ご家族、お仕事のことをはじめ、人生のさまざまな局面で出会う心の葛藤や精神的問題でお困りの方との心理療法を行っています。箱庭療法などの芸術療法の設備も整っています。</p>
■ 相談形態	1回50分 (初回は60分～80分程度) 予約制。
■ 申し込み方法	予約制のため、まずは電話でお申し込みください。
■ 開室時間	月～金 10時～18時
■ 相談料金	(奈良県在住および教内関係者の料金) 初回面接：3,000円 面接 (2回目以降)：1,500円 親子並行面接：2,500円 心理検査：5,000円

メッセージ

■ 室長から	<p>子どもの発達上の困難や自分自身の心理的事柄については、身近な人にはかえって相談しづらいことも少なくないと思います。臨床心理学の専門的知識をもったスタッフに相談してくださることで、問題解決へのお手伝いができればと考えています。</p>
--------	---

